

報道関係者各位

平成 28 年 6 月 23 日



夏の果菜類として人気のトマトは、横浜ブランド農産物に指定されています。横浜市では多くの農家が温室や露地でのトマト栽培を手掛けており、その年間生産量は約 4, 0 0 0 トン。神奈川県内市町村で最も多いといわれ、主に「サンロード」や「桃太郎」などの品種が栽培されています。

各農家がこだわりを持って育てるトマトは、色や大きさもさまざま。肥料の配分などを調整しながら、品質と味の良さを追求しています。サラダや料理、加工品にと用途が広く、消費者から人気を集めています。

毎年この季節になると当 J A の「ハマっ子」直売所でも新鮮なとれたてのトマトが売り場を彩ります。消費者が各農家のトマトを「指名買い」するなど、根強いファンも訪れています。

— 取材について —

取材をご希望される場合は、下記までご連絡をお願いいたします。

トマト農家をご紹介します。

○連絡先 J A 横浜 広報課

(担当：土志田・新保 045-414-0010)